

## 「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

## ＜本年度の学力向上基本方針＞

【学校教育目標】

あかるく  
生き生きと学ぶ子なかよく  
思いやりのある子たくましく  
たくましい子目指す学校像：児童が夢や希望をもち、児童の豊かな自己実現を目指す学校  
目指す教師像：豊かな人間性をもち、情熱と指導力のある信頼される教師

## 心と心が通い合う学校づくり

- 基礎学力の定着と向上
- 安心・安全な学校づくり
- 体力向上への取組

- 学校教育相談体制の充実
- 開かれた学校づくり
- 小・中一貫教育の推進 さいたま市教育委員会委嘱（研究指定）  
～基礎学力向上 思考力・判断力・表現力を高める算数指導の工夫～

## ＜本年度の学力向上策＞

- ①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の推進  
例：主体的に思考し、考えをまとめる場面の設定・伝え合う場面の工夫 等
- ②課題設定能力を高める工夫  
例：問題提示の工夫（ICTの活用や役割演技による導入、条件不足の問題提示 等）
- ③児童の実態把握  
例：全国学力・学習状況調査の分析、「よい授業」に関するアンケートの実施、集計、分析等
- ④算数への興味・関心を高める取組  
例：掲示物の整備（教室、校内掲示板 等）
- ⑤学習規律の確立  
例：始終時刻の徹底・話の聞き方・挨拶の仕方・学習に必要なものを準備 等
- ⑥落ちついた学習環境の整備  
例：児童の活動の様子が分かる掲示・教室内の整理整頓を行うこと・事故防止 等
- ⑦授業の基盤となる人間関係の育成  
例：自分の思いや考えを素直に伝える学級経営・互いのよさや頑張りを称賛できる雰囲気醸成・児童同士、児童と教師が信頼し合える学級づくり 等
- ⑧児童の視点に立った教材研究  
例：指導事項の重点化・児童の実態を踏まえた教材研究及び教材開発・授業のねらいや学習課題を明確にした授業・学習の流れが分かる板書 等
- ⑨学習意欲を高める工夫  
例：発問や課題提示の仕方の工夫・体験的な活動の充実・言語活動の充実・新たな課題をもたせるような振り返りの工夫・地域の教育力を活用した授業展開 等
- ⑩指導と評価の一体化を図る  
例：よさを見付ける評価・学習状況を認め、励ます評価・個別に指導方法を見直す評価 等

## ＜本年度の振り返り＞

算数科を中心とした研究の取組により、上落合小版児童アンケートの「板書」と「発問」の項目を0.1ptずつ高めることができた。【「板書：H30 3.4pt ⇒ R1 3.5pt」「発問：H30 3.4pt ⇒ R1 3.5pt」】以上から、各学年で講じた児童の思考力・判断力・表現力を高める手立てが有効であったとわかった。